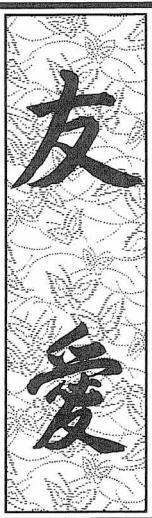


新しい年が平和で安全な

世界であるように

武力や権力の威圧によらず、個人の間にも、
国と国との間にも信頼の絆を結び、
平和と静かに花咲かせつつ希望を持つ
新しい年の歩みを始められますように

二〇〇二年、上からも下からも二〇〇二年
なんとなく嬉しくなる様な気持ちになるから不思議です
こんな年だからこそ
私たち生きとし生けるもののすべてが
平和と友情に満たされて
光り輝く一年であって欲しいと願っています



題字・鳩山成一郎

機関紙「友愛」
発行所

(財)日本友愛青年協会

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13

松本ビル2F

TEL 03-5684-3188

FAX 03-5684-3186

発行人:川手正一郎

編集人:長田正太郎

隔月1回 10日発行

購読料
年額 3,000円

◇友愛精神の三原則◇

△相互尊重・相互理解・相互扶助▽

2002年元旦 ネパール・ヒマラヤ山脈の日の出



本年もよろしくお願いいたします。
皆様のご多幸をお祈りいたします。

平成十四年 元旦

(財)日本友愛青年協会
理事長 鳩山安子

◆新しい年を期待を込めて迎えたいのは誰も望むことです。しかし、今年は誰に聞いても厳しい年であることを覚悟した話をします。厳しい寒さの中でも来る花の一昼夜の美味しい花の香りを聞かれます。自然は春の訪れを予期させるように厳しい状況の中に希望も併せて見出せる工夫を凝らしています。

◆日本の失業率が五・六%約四百万人弱しかし、飢え死にする人の話は聞きません。残りの約九四%の六千万人強の人達が力を合わせれば、まだ日本の国の蘇生は可能です。今きちんとした対応をすればまだ再生のチャンスはあります。もう歎息だと諦めた時日本の将来は暗なります。

◆暗い面を見ないのではなく、将来的希望を託せるかを見なくてはなりません。日曜日のTV討論を聞いている今までの対応が甘すぎるなことを感じます。待ったなしで厳しい選択を採用せざるを得なくなっています。いよいよ痛みを伴う構造改革を実施する時です。残りの九四%を生かすことが大切です。

◆今年はトウリトル、トゥレイを繰り返してきた日本の蘇生を果たしてもらう期待する年であります。議論は尽くさなくてはなりませんが、ここに至っては百の議論よりも一つの実行が大切です。

◆日本の蘇生を果たすことがあります。決まつたことを実行する。日本の蘇生のために大蛇を振るい再生を果たすことこそ大切です。



新しい友愛運動にむかって

昨年の最初の理事・評議會で、鳶山理事長が、世の中が悪くなっている、といふ青少年の非行・犯罪は目に余るとの趣旨の発言をされた。それに触発されて、友愛研究会が生まれ、何回かにわたりて地球金体の「環境問題にたいする友愛運動の進め方」というテーマで討議を重ねてきた。

新しい年を迎えたも、研究会はひきつづき継続するが、本稿からは問題をよのい立場からいざるという意味で、表題のように「新しい友愛運動にむかって」とするにしたい。

アジアの貧困

昨年最後の友愛研究会で、東南アジア、特にタイの農村地帯でボランティア活動をしておられる方のお話を聞いた。そしてこの話は、東南アジアの「貧困」が話題になった。たまたま日のとじてお話を伺った。貧困からぬけ出るために、なんどテロリストはテロリストが暴にたいしてダメだ、といふことであつた。皮膚病にならぬために、めだらんなどほかつきぬり薬を買つても、彼らの理由は何か。とりあえずは、アメリカの資本主義が世界に、そして全人類のよりよい絶望的じ思惑をもつてゐる。そのためには、モノや水などを、彼等はそれをすぐ街を持つて行つてから次へと生まれ、彼等は自分の命を犠牲にして生きようといふ例が紹介された。その力の力を衣食がなるたううと私たちは想像するが、で行く。

これが、

メイカが冷酷なまことに無関心だつたのが、「二・二・一〇」

の事務局長、近田真知子さん

が、1997~1999

年にかけてバーツ(タイの通貨)を襲った金融危機に

いたが、

アジアの貧困を救う道

に、

アーチャー・ペルギー、

オランダ、ルクセンブルク

が入つて、歐州石炭鉄鋼公

司同様、

アーチャー・ペルギー、

